事例No.	2180
公表年度	R4
団体の属性	都道府県
団体名	長崎県

事例区分	DX

タグ	・病院事業 ・ICT

事例種類	ローカル５G

事例内容・タイトル

ローカル５Gを活用した専門医の遠隔サポートによる離島等の基幹病院の医師の専門外来等の実現

出典

地域社会のデジタル化に係る参考事例集【第2.0版】

200 ローカル5Gを活用した専門医の遠隔サポートによる離島等の基幹病院の医師の専門外来等の実現【長崎県】

事業の概要

○ 長崎県は離島や半島など、公共交通による移動が困難な地域が多く、こうした地域で高度な知識を有する経験豊富な医師がいる医療機関への距離が遠く、住み慣れた地域で専門的な医療を受けにくい状況にある。

○ そこで、ローカル5G等の無線通信システムを活用し、
①離島等の基幹病院における、スマートグラスや４Kカメラ映像を介した専門医の遠隔サポートによる高度専門医療提供に関する実証
②離島等の医師が常駐していない高齢者施設における、看護師が着用したスマートグラス映像を介した遠隔医療・ケアサポートに関する実証
を実施。



【参考情報①】 人口：133.6万人
実証地域　　：長崎県長崎市、五島市
コンソーシアム：（株）NTTフィールドテクノ、長崎県、
国立大学法人長崎大学病院、長崎県五島中央病院、
社会福祉法人なごみ会、医療法人井上内科小児科医院

【参考情報②】
令和2年度「地域課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証」事業（総務省）とは
URL：https://go5g.go.jp/carrier/l5g/

もっと知りたい！　担当者にインタビュー



取組の経緯・きっかけを教えてください。

（総務省）



長崎県には8つの医療圏があり、うち4つが離島の医療圏です。他県と比較して医師の地域偏在が著しく、本土の専門医による効率的な離島医療支援体制の構築が急務でした。五島列島にある長崎県五島中央病院は、すでにICTを活用して遠隔医療の試みを行っていましたが、高画質画像や動画の伝送では、Wi-FiやLTEの伝送速度等がボトルネックになっていたことから、今回の実証を実施しました。

（長崎県）



導入又は実証時において、国又は都道府県の支援制度（人的支援や技術提供、補助金等）を活用しましたか？



本事業は、総務省の令和2年度「地域課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証」事業を活用して実施しました。



これから事業を考えている自治体に向け、一言お願いします。



今回の実証では、通信容量が大きい4K動画を使って、技術的にスムーズな診療が可能かどうかが重要なポイントでした。今回、現場の第一線の医師によって、病院間では遠隔医療での実用に耐えうるという結果がでたことは大きな成果でした。

★担当：長崎県福祉保健部 医療人材対策室★

令和3年度事業費　一千円